

学校名：ひたちなか市立東石川小学校

学校の特色ある活動（A 4判 1枚）

(特色のある活動テーマ)

地域と連携した防犯教育の在り方

## 1 これまでの課題と活動のねらい

## (1) 課題の把握と設定状況

本校は、駅や商業施設の近くに位置しており、児童の通学路において、多くの人の行き来がある。そのため、児童の登下校中に、不審者に遭遇する可能性が高い。毎年、不審者対応の避難訓練を実施しているが、主に校内に不審者が侵入した場合の想定での避難訓練である。そこで、地域と連携し、登下校中に不審者に遭遇した場合を想定した避難訓練を実施することで、児童の防犯に対する意識を高め、自ら犯罪から身を守ることができる児童の育成を図るために本テーマを設定した。

## (2) 活動のねらい

地域や関係機関との連携を図り、不審者対応かけこみ110番避難訓練を実施し、児童が自ら犯罪から身を守るための危険予測・回避能力を高める。

## 2 計画と実践の状況

## (1) 計画

- 第1回避難訓練の打合せ(4月) 学校・県保健体育課
- 計画の立案(6月)
- 第2回避難訓練の打合せ(7月) 校内
- 避難訓練実施代表下校班・下校コースの確認・代表児童の決定
- 第3回避難訓練の打合せ(10月) 県警察本部、ひたちなか警察署、県保健体育課
- ガソリンスタンドとの打合せ(10月)
- 事前指導 不審者侵入時の基本的な約束の確認
- 避難訓練の実施
- 事後指導 スタンドでのやりとりの様子の視聴・振り返り

## (2) 実践の状況

不審者対応かけこみ110番避難訓練は、毎年、茨城県石油商業組合社会貢献委員会が主催し、県内の小学校で行っている。今年度は本校で実施した。前半は、校庭で、全校児童を対象に、茨城県警察本部生活安全総務課による防犯教室を実施した。まず、「いかのおすし」についての話があり、その後、不審者から児童が走って逃げる訓練「20mダッシュ訓練」を行った。後半は、代表下校班の児童が、通学路にあるガソリンスタンドに実際に、かけこんで避難をする訓練を実施した。ガソリンスタンドの手前で不審者役から声を掛けられた児童がガソリンスタンドに駆け込み、店の方が児童をガソリンスタンドの安全な場所に誘導した。店の人は声を掛けられた時の様子や、不審者の特徴について児童から話を聞き、児童は、不審者役の特徴を正確に伝えた。その後、振り返りを行った。また、実施の様子を動画で撮影し、後日、各学級で動画を視聴し、登下校中に不審者に遭遇した場合の対応について、再度、全校児童で確認をした。



## 3 成果と今後の課題

## (1) 成果

避難訓練についてのアンケートを全校児童に実施した結果、「不審者に声を掛けられたときの対処の仕方」「110番の家があること」について、それぞれ97%、91%の児童が「分かった」と回答した。このことより、地域や関係機関と連携し、外部から講師を招いて避難訓練を実施した結果、児童が自ら犯罪から身を守るための危険予測・回避能力を高めることができたと考えられる。

## (2) 今後の課題

不審者対応避難訓練については、状況に応じて児童が適切に判断できるよう今後も、継続して様々な場面を想定した訓練を実施していく必要がある。また、日頃から、地域や関係機関と連携を密にし、情報交換等を行う機会を設定する必要がある。

学校名：ひたちなか市立東石川小学校

学校の特色ある活動（A4判 1枚）

## 1 不審者対応かけこみ110番避難訓練実施計画

## (1) 目的

- 小学生の不審者による被害防止のため、地域の小学校とガソリンスタンドが連携し、防犯訓練を実施することで、児童の不審者対応に関する実践力を養う。
- 「かけこみ110番」の周知と、ガソリンスタンドを拠点とした地域の防犯体制づくりに貢献する。

## (2) 主催

茨城県石油商業組合社会貢献委員会

&lt;構成員&gt;

- 茨城県警察本部生活安全総務課
- 茨城県教育庁学校教育部保健体育課
- 茨城県防災・危機管理部消防安全課
- 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会
- 全農総合エネルギー部関東エネルギー事業所
- 茨城県石油商業組合委員

## (3) 日時・内容

令和6年10月25日（金） ※5時間授業 14：20一斉下校

## ① 晴天の場合

13:20～14:05 茨城県警察本部生活安全総務課の方による訓練（校庭）全児童

14:40～15:20 かけこみ110番避難訓練（吉田石油 Dr.Drive 勝田センター）

代表児童（黄色コースから数名）による現地訓練

※ 迎えや学童を利用する児童を除く。

※ 訓練の様子を動画で撮影し、後日各クラスで動画を観る。

## ② 雨天の場合 かけこみ110番避難訓練は中止

13:20～14:05 茨城県警察本部生活安全総務課の方による20mダッシュ訓練（体育館）

## (4) 実施場所

- ・ひたちなか市立東石川小学校（〒312-0052 東石川 1-1-1 Tel:029-272-2308）
- ・吉田石油 Dr.Drive 勝田センター（〒312-0045 東石川 1-12-11 Tel:029-275-1246）  
（学校から400m）

## (5) 実施内容

## ① 事前指導（不審者侵入時の基本的な約束の確認）

ア 自分の教室の様子を知る。

- ・出入口（前・後方の扉のみ。ベランダなし。）
- ・不審者の動きによって避難できる経路の確認
- ・身の安全を確保する方法（SOSカード、防犯ブザー、施錠、バリケードになるもの等）

イ 不審者侵入時の自分の対応を考える。

- ・「もし、不審者が教室（学校）に入ってきたらあなたはどうしますか」と、いろいろな場面（教師の不在の場面等）を想定しながら自分なりの対応を考えさせる。

ウ 基本的な対応は「逃げる」ということを理解する。

- ・児童の対応は「基本は避難する・逃げる」ことを理解させる。
- ・不審者から遠ざかる。
- ・みんなで集まって（かたまって）、静かに目立たないように逃げる。
- ・不審者侵入に気付いていない児童がいたら、声をかけながら逃げる。
- ・先生の指示に従って逃げる。
- ・普段から、放送はどんな時でも静かに聞くことを徹底する。

エ 確認事項

- ・集合場所  
屋外退避が必要な場合→体育倉庫側グラウンド（担任の指示に従う）
- ・放送やSOSカード、防犯ブザーについて

- ・緊急放送の合い言葉

「緊急集会です。〇年〇組（侵入した場所）です。」

- ・職員が SOS カードを渡す→不審者が来たという合図  
※SOS カードを渡された児童は、近くの職員に届ける。その際、発生場所を伝える。
  - ・教室・ランドセルの防犯ブザーが鳴るか、確認しておく。（毎月 20 日前後に行う 等）
- オ その他
- ・一番近い昇降口から、靴のまま素早く中へ避難する。
  - ・一番近い階段を使用する。状況によって、自分の教室ではなく一番近い教室に避難する。
  - ・「不審者確保」の放送があるまでは、絶対に動き回ったりしない。

まず全児童の安全を優先（不審者から遠ざける）→児童は確保の合図があるまでその教室から動かない（鉢合わせ防止）→**不審者確保の放送**→担任は児童が戻ったら人数確認→主任→職員室へ報告

② 訓練の順序と留意点・準備（雨天の場合は 14:20 一斉下校までの実施）

時間・場所など	内 容	留意点・準備
※給食まで通常日課 12:55～ 13:10～  控室：多目的室 （概要説明有）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰りの用意・帰りの会</li> <li>・校庭（雨天時：体育館）へ移動する。</li> <li>※代表児童は各実施場所の前方に集合する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師、来校者到着（校長室で最終確認 校長、教頭、安全主任）</li> <li>・駐車場は体育館前スペースを使用。</li> </ul>
13:20～14:05 校庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯教室を実施する。</li> <li>①はじめのことば（6年 ○○ ○○ さん）</li> <li>②茨城県石油商業組合副理事長あいさつ 社会貢献委員会委員長（○○ ○○様）</li> <li>③出席者の紹介（教頭） ※紹介の仕方確認</li> <li>④20mダッシュ訓練 （茨城県警察本部生活安全総務課）</li> <li>代表児童10人</li> <li>⑤お礼のことば（6年 ○○ ○○ さん）</li> <li>⑥校長先生のお話</li> <li>⑦終わりのことば（6年 ○○ ○○ さん）</li> </ul>	並び方：各クラス 2列  進行：○○ 放送機器：○○
14:05～ 14:20～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室へ移動する。</li> <li>・一斉下校（時間厳守）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の通学路にある「110番の家」の旗や目印を意識しながら下校するよう話す。</li> </ul>
14:40～15:00 吉田石油 Dr. Drive 勝田センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表の児童 人が、吉田石油 Dr. Drive 勝田センターでかけこみ110番避難訓練を行う。</li> <li>①ガソリンスタンドの手前で声をかけられた児童が、ガソリンスタンドに駆け込んでくる。</li> <li>②店の人が声をかけ、児童をガソリンスタンドの安全な場所に誘導する。</li> <li>③店の人は、声をかけられた時の様子や不審者の身長、服装などの特徴について児童から話を聞く。</li> </ul>	現地訓練参加職員 校長、教頭 ○○、○○ ○○、○○ 安全部 不審者役：スクールサポーター ビデオ撮影（○○） 写真撮影（○○）

15:00～15:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①児童から</li> <li>②吉田石油 Dr.Drive 勝田センター 店長のお話 (〇〇 〇〇 様)</li> <li>③講評 (ひたちなか警察署生活安全課課長 〇〇 〇〇 様)</li> </ul> </li> </ul>	
15:10	代表児童は終わり次第下校する。	・引率：〇〇、〇〇、安全部
15:30		・講師、来校者見送り (校長、教頭)

③ 事後指導

- 後日「かけこみ110番避難訓練」の動画を視聴し、振り返りをする。(各クラス)
- ・登下校時など学校外で不審者が現れた時の避難や対応の仕方が分かったか。
  - ・「かけこみ110番」について理解することができたか。 など

(6) 準備等

- 実施計画の作成 (教頭、安全主任)
- 講師との連絡等 (教頭、安全主任)
- 当日準備 (ライン引き、20m以上のメジャー、三角コーン6本、ワイヤレスマイク2本) (〇〇、〇〇、安全部)
- 当日の来校者の接待 (〇〇、〇〇)
- 来校者駐車場案内→多目的室へ (〇〇)
- プレスリリース (県警)
- 新聞社インタビュー 顔出し・インタビューNG確認 (教頭、〇〇、〇〇)
- 代表保護者への事前連絡 (教頭、〇〇)
- 撮影準備 (〇〇、〇〇)

2 実際の避難訓練の様子 (写真)



「いかのおすし」の指導の様子1



「いかのおすし」の指導の様子2



「20mを予想クイズ」の様子1



「20mを予想クイズ」の様子2



「20mダッシュ訓練」の様子1



「20mダッシュ訓練」の様子2



ガソリンスタンドに駆け込む様子



店長に状況を話す児童の様子



詳しい状況を聞くため店内に移動する様子



振り返りを行う様子

### 3 事後アンケート結果

	質問事項		割合(%)
1	不審者に声をかけられたらどうしたらよいか分かりますか。	分かった	97
		分からなかった	3
2	不審者から何mにげればよいか分かりましたか。	分かった	97
		分からなかった	3
3	通学路に110番の家があることが分かりましたか。	分かった	91
		分からなかった	9